

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成30年11月1日(2018.11.1)

【公表番号】特表2016-528912(P2016-528912A)

【公表日】平成28年9月23日(2016.9.23)

【年通号数】公開・登録公報2016-056

【出願番号】特願2016-537761(P2016-537761)

【国際特許分類】

A 2 4 F 47/00 (2006.01)

H 0 5 B 3/14 (2006.01)

【F I】

A 2 4 F 47/00

H 0 5 B 3/14 F

【誤訳訂正書】

【提出日】平成30年9月20日(2018.9.20)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の気孔を有する多孔質炭素で形成される電気抵抗発熱体を含む噴霧器を備えた電子喫煙物品であって、

前記電気抵抗発熱体が、第 1 の端部と、電力源との電気接続に適合された第 2 の反対の端部と、を有し、

前記多孔質炭素中の前記気孔の大部分が閉気孔である、前記電子喫煙物品。

【請求項 2】

前記多孔質炭素が、前記電気抵抗発熱体の乾燥質量の 90 % 以上を構成する、請求項 1 に記載の前記電子喫煙物品。

【請求項 3】

前記多孔質炭素の乾燥質量が、90 % 以上炭素である、請求項 1 に記載の前記電子喫煙物品。

【請求項 4】

前記気孔の 80 容積 % 以上が閉気孔である、請求項 1 に記載の前記電子喫煙物品。

【請求項 5】

前記電気抵抗発熱体が、1 秒 ~ 3 秒の時間、0.2 アンペア ~ 1.2 アンペアの電流に供されるときに、150 ~ 550 の温度に発熱するように適合される、請求項 1 に記載の前記電子喫煙物品。

【請求項 6】

前記多孔質炭素で形成される電気抵抗発熱体が、0.1 g / cm³ ~ 0.75 g / cm³ の密度を有する、請求項 1 に記載の前記電子喫煙物品。

【請求項 7】

前記多孔質炭素が、前記多孔質炭素で形成される電気抵抗発熱体の乾燥質量の 100 % 以下の水性液体保持容量を有する、請求項 1 に記載の前記電子喫煙物品。

【請求項 8】

前記電気抵抗発熱体と流体連結するように配列されたエアロゾル前駆体輸送要素を更に備える、請求項 1 に記載の前記電子喫煙物品。

【請求項 9】

前記エアロゾル前駆体輸送要素が、前記電気抵抗発熱体を実質的に取り囲む、請求項 8 に記載の前記電子喫煙物品。

【請求項 10】

前記エアロゾル前駆体輸送要素が毛細管を備える、請求項 8 に記載の前記電子喫煙物品。

【請求項 11】

前記エアロゾル前駆体輸送要素が、前記電気抵抗発熱体の中に少なくとも部分的に埋め込まれる、請求項 8 に記載の前記電子喫煙物品。

【請求項 12】

前記エアロゾル前駆体輸送要素が炭素繊維で形成される、請求項 8 に記載の前記電子喫煙物品。

【請求項 13】

前記炭素繊維で形成されるエアロゾル前駆体輸送要素の乾燥質量の 85% 以上が炭素である、請求項 12 に記載の前記電子喫煙物品。

【請求項 14】

前記炭素繊維で形成されるエアロゾル前駆体輸送要素が炭素化布帛を含む、請求項 12 に記載の前記電子喫煙物品。

【請求項 15】

前記エアロゾル前駆体輸送要素が、エアロゾル前駆体材料を更に含む、請求項 8 に記載の前記電子喫煙物品。

【請求項 16】

前記エアロゾル前駆体輸送要素が、前記電気抵抗発熱体の前記第 1 の端部に近接して位置付けられる、請求項 8 に記載の前記電子喫煙物品。

【請求項 17】

前記電気抵抗発熱体の前記第 2 の端部と電氣的に接続している第 1 の端部を有し、前記電力源との電気接続に適合された第 2 の反対の端部を有する、電気接続器を更に備える、請求項 8 に記載の前記電子喫煙物品。

【請求項 18】

前記電気接続器が非金属製である、請求項 17 に記載の前記電子喫煙物品。

【請求項 19】

前記電気接続器が黒鉛で形成される、請求項 18 に記載の前記電子喫煙物品。

【請求項 20】

筐体を更に備える、請求項 1 に記載の前記電子喫煙物品。

【請求項 21】

前記筐体が、前記電気抵抗発熱体の前記第 1 の端部に近接する第 1 の端部と、前記電力源を含む制御体の筐体の第 1 の端部と接続を形成するのに適合された第 2 の端部と、を有する、カートリッジ筐体である、請求項 20 に記載の前記電子喫煙物品。

【請求項 22】

前記カートリッジ筐体の前記第 1 の端部が、前記電気抵抗発熱体の前記第 1 の端部に係合するように適合された位置合わせ凹部を含む壁を備える、請求項 21 に記載の前記電子喫煙物品。

【請求項 23】

前記係合が、前記電気抵抗発熱体と前記カートリッジ筐体との間の電気接続を形成する、請求項 22 に記載の前記電子喫煙物品。

【請求項 24】

前記第 1 の端部での前記カートリッジ筐体の壁が、エアロゾルの通過に適合された 1 つ以上の貫通孔を含む、請求項 22 に記載の前記電子喫煙物品。

【請求項 25】

前記カートリッジ筐体が炭素材料で形成される、請求項 21 に記載の前記電子喫煙物品

。

【請求項 26】

前記カートリッジ筐体の少なくとも一部分を実質的に取り囲む繊維状材料を更に含む、請求項 21 に記載の前記電子喫煙物品。

【請求項 27】

前記繊維状材料がフィルター材料である、請求項 26 に記載の前記電子喫煙物品。

【請求項 28】

前記筐体の前記第 1 の端部を越えて延出するフィルター延出部を備える、請求項 21 に記載の前記電子喫煙物品。

【請求項 29】

前記フィルター延出部が、1 つ以上の風味カプセルを含む、請求項 28 に記載の前記電子喫煙物品。

【請求項 30】

前記電気抵抗発熱体及び前記カートリッジ筐体が、電気回路を形成する、請求項 21 に記載の前記電子喫煙物品。

【請求項 31】

前記カートリッジ筐体が無金属のカートリッジを定義する、請求項 22 に記載の前記電子喫煙物品。

【請求項 32】

前記カートリッジ筐体のカートリッジを定義し、前記カートリッジの総乾燥質量全構成要素の大部分が炭素である、請求項 21 に記載の前記電子喫煙物品。

【請求項 33】

前記制御体の筐体と接続している前記カートリッジ筐体を備え、前記カートリッジ筐体が前記噴霧器を含み、前記制御体の筐体が、前記電力源、圧力センサ、及びマイクロコントローラを含む、請求項 21 に記載の前記電子喫煙物品。

【請求項 34】

前記電気抵抗発熱体と無配線で電気接続している前記電力源を備える、請求項 1 に記載の前記電子喫煙物品。